

「なしの安定生産に向けた西洋なし花粉の利用可能性調査」実施要領

1 事業の目的

なしはほとんどの品種が自家不和合性であり、結実には他品種の花粉の受粉が必要であるため、受粉樹の混植により自家採取した花粉や輸入花粉を使用した人工授粉が広く実施されている。

植物検疫統計によれば、近年の輸入花粉は中国産であるが、過去には中国の国内事情により輸入環境が悪化する事態が発生したことがあり、今後も、病害虫の発生や天候不良等により、輸入環境の悪化が日本の国内産地のなし生産に影響を及ぼすことが懸念される。

以上のことから、平成28年度は国内外における花粉の利用状況を把握する調査を実施したが、この中で、西洋なし花粉の利用可能性について有望との結論を得た。

このため、平成29年度は西洋なし花粉と我が国のなしとの和合性について確認を行うとともに、輸入可能な西洋なしの生産国における生産実態、花粉の輸入可能性について調査を行い、花粉の安定供給に向けた対策の検討に資する。

2 事業内容

(1) 検討委員会

中央果実協会が学識経験者からなる委員会を開催し、調査方法・内容の検討、調査結果の分析等を行う。

事業応募者は検討委員会の委員候補者を中央果実協会あて推薦する。

(2) 西洋なし花粉と我が国のなしとの和合性等の確認

輸入の可能性のある西洋なし品種と日本なしの交配試験を行い和合性の確認を行うとともに、文献調査等を通じて西洋なし花粉の利用方策を調査する。

(3) 西洋なし生産国からの花粉輸入可能性の把握

検疫上の観点から、我が国が輸入できる西洋なし生産国において、なしの生産状況、栽培状況、なし花粉の生産・流通・輸出に関する実態を把握し、我が国の花粉輸入の可能性と問題点を整理する。

3 事業実施期間

平成29年4月～平成29年12月末日とする

4 報告書等の提出

実施結果を取りまとめた報告書を1部作成するとともに、電子媒体（CD-R等）で平成29年12月末までに、当協会へ提出する。

5 事業経費上限

2,839,000円（消費税を含む）

6 受託者の公募

上記の事業の実施を委託するため、本事業を担うに適切な団体・機関等（以下「団体」という。）を公募する。

本事業に応募する者は、公募要領等に従い、平成28年4月 日（必着）までに、当協会に別添応募書を7部提出するものとする。

応募者に対しては、審査委員会の開催に先立ち、事務局において事前ヒアリングを要請する場合もあり、これに出席しなかったものは、辞退したものと見なす。

審査の結果、採択された場合は、速やかに委託契約を締結する。

7 事業の内容に関する問い合わせ先

公益財団法人中央果実協会 竹原、今井

TEL03-3586-1381

番 号
年 月 日

公益財団法人中央果実協会

理 事 長 弦 間 洋 殿

住所

団体名

代表者氏名



平成29年度公益財団法人中央果実協会調査研究事業

「なし花粉の安定供給に向けた西洋なし花粉の利用可能性調査」の応募書の提出について

平成29年度「なし花粉の安定供給に向けた西洋なし花粉の利用可能性調査」に応募したいので、関係資料を添えて応募書を提出します。

平成29年度「なし花粉の安定供給に向けた西洋なし花粉の利用可能性調査」応募書

(中央果実協会記入欄)

申込み月日	
番号	

1 団体の概要等

(1) 団体概要

団体名	
フリガナ 団体代表者氏名 担当者氏名 所属部署 〒 住所 電話 FAX メールアドレス	
事業概要	

(注：資料として会社履歴、業務報告書、パンフレット、定款又は寄付行為等を添付する)

(2) 過去の類似事業に関する事業実績等

--

(3) 実施体制

(注：事業の検討体制案(実施要領2の(1))、事務を担当する者の構成・分担等を記入(経理担当者も含む)。

(4) 成果の活用

(注：申請者の業務の中で、成果を活用できることがあれば具体的に記入。)

2 事業計画等

(1) 基本方針

(注：事業の進め方に際しての基本的な考え方を記入。特に重要視している調査内容、問題意識等があれば記入。)

(2) 具体的な事業内容

1) 西洋なし花粉と我が国のなしとの和合性確認

調査内容及び方法 (調査対象・調査項目・調査手法・調査時期等)	
------------------------------------	--

2) 西洋なし生産国からの花粉輸入可能性の把握

調査内容及び方法 (調査対象地・調査内容・調査方法等の考え方)	
------------------------------------	--

3) 調査のとりまとめ (報告書)

報告書の構成及び内容	
------------	--

(3) 事業実施のスケジュール

(注：調査全体のスケジュール、具体的に時期と進捗度合が分かるように記入。)

(4) 事業の実施経費の見積内訳

区分	予算額	備	考
花粉和合性の確認	〇〇〇円	〇〇〇費	〇〇〇円
		〇〇〇費	〇〇〇円
花粉輸入可能性確認	〇〇〇円	〇〇〇費	〇〇〇円
		〇〇〇費	〇〇〇円

分析・とりまとめ	〇〇〇円	〇〇〇費 〇〇〇費	〇〇〇円 〇〇〇円
報告書作成	〇〇〇円	〇〇〇費 〇〇〇費	〇〇〇円 〇〇〇円
合計（消費税込み）	〇〇〇円		

（注） 補足資料がある場合には、添付可。（但し簡潔なもの）。